



IDF PRESS RELEASE

Brussels, 1st June 2017

IDFプレスリリース

2017年6月1日、ブリュッセル発

国際酪農連盟は世界の牛乳の日を応援

国際酪農連盟 IDF は、安全で持続可能な乳を通じて世界に栄養を届けるお手伝いをします。世界の牛乳の日にあたって乳の効用を強調します。

IDF は酪農場から家庭の冷蔵庫までサプライチェーン全般に関連して、科学的なエビデンスに基づく最善の情報を活用し、科学技術的な課題のグローバルな合意作りを可能にします。あらゆる年齢層の人々に乳が総合的に持続可能で安全な食事パターンとなり続けるために、酪農乳業界は乳の栄養的な効用を積極的に促進します。

IDF は世界中から多種多様な取り組みを集め、世界の牛乳の日がどのように祝われ、情報共有して他国から学ぶかの大切な情報を得ました。

IDF 事務総長のニコ・ヴァン・ベルゼン氏は、「IDF は酪農乳業界のために一丸となり精力的に活動しています。IDF 会員国全員が足並みを揃えた中、世界の牛乳の日は、我々の成果を認め祝う絶好の機会となりました。今後の課題への取り組みにも期待します。」と説明した。

翻訳：JIDF 事務局

編者注: 仮訳の正確性、完全性、有用性等についてはいかなる保証をするものではありません。参考資料として扱い、内容に疑義が生じた場合は英文の原文をご確認ください。